

普及促進委員会（第190～192回）ご報告用サマリー

3サービス計ICカード数	純増減実績	前年同月	差異
2月ICカード数（実績）	5,394	13,059	▲7,665
3月ICカード数（実績）	35,319	21,381	13,938
4月ICカード数（実績）	4,033	7,226	▲3,193
5月ICカード数（見込）	▲16,480	▲10,028	▲6,452

施策検討WG	親会
◆3日10日：「解約者データの分析」について	◆第190回（3月17日）※議事録より
・OTTサービスも競合に混在し、コンテンツ単位でのマーケティングが中心のため出入りが多くなるのはやむを得ない部分はある。 ・加入者の50代以上が増えてきているので50代以上に対する解約防止策が必要。 ・チャンネルを超えて顧客データを共有できればプラットフォーム全体としては有効なのではないか。 ・新規新規のアロケ反映基準（1年以上空ける必要あり）がコンテンツの活性化を妨げているのではないか。 ・アラカルト、プレミアムチャンネルとパックでは傾向が大きく異なる可能性が高い。別々にデータ分析して対策する必要がある。	【放送事業者】【スカパーJSAT】質疑応答・意見交換 ・スカパーサービス一時停止についての報告。 発生：2025年3月4日(火)20:38 復旧：2025年3月4日(火)22:11 事象：JCSAT-110A衛星の一時的姿勢変動によるスカパー！110度CSサービス一時停止 本事象発生後、予備衛星に切り替え復旧。 ・2月の新規加入はプロ野球関連が中心、解約はSixTONES、NFL、でんぱ組などが解約を押し上げている。 ・3月の新規加入は引き続きプロ野球関連がメイン、その他は中島健人などあるがルヴァンカップなど大型コンテンツで後半どれだけ巻き返せるかという状況。 ・基幹商品全体の新規加入が伸び悩んでいる状況だが、基本プランの新規加入は来年度も厳しいことが想定される。番組配信など含め何等かPFとしての施策が必要との認識。 ・新規加入促進のコンテンツに即したプロモーションの展開はまだ改善の余地がある。

施策検討WG	親会
◆4月14日：「ポイントプログラム」について	◆第191回（4月17日）※議事録より
・開始から2年が経過して、利用者も順調に増加し、既存加入者に対して一定の解約抑止効果が出てきている。一方で認知率、アクティブ率はまだまだであり更に上げる必要がある。コンテンツと合わせた施策、手続きの簡素化など課題もある。 ・今後チャンネルとの連携もより強化して施策の魅力度を高めていけるとよい。将来的には外部連携できればサービスの魅力度が飛躍的に上がるので期待する声が多かった。 ・今後も継続的にポイントプログラムの進捗を確認する場所を作っていくこととした。	【スカパーJSAT】【放送事業者】意見交換 ・3月の新規加入はプロ野球とF1、ルヴァンカップ、中島健人などが牽引して前年比で大きく加入増となり解約も抑えられた。 ・12月、1月の基本プランCPでの新規加入が想定より少なく厳しい結果であったが、期末では主に音楽コンテンツ要因で新規加入増となった。 ・本年度は各商品とも新規加入するものの、全体的に短期解約が増えてきている傾向にある。 来期以降は、少しでも長く加入してもらうための施策や対応が必要との認識。 ・総じてコンテンツの加入きっかけが減少してきており、今後は更に加入と解約の要因分析が必要である。また、年間の販促施策においても事業者との連携・協力体制を構築したい。
◆5月19日：「番組配信」について	◆第192回（5月30日）※議事録より
・プロ野球の割合が大きく、分析結果もその傾向が強くなるため、プロ野球とその他を分けた分析が必要。 ・スカパーの編成方針を明確にすることやクリエイティブの要素を入れることでより活性化するのではないかという要望、指摘があった。 ・放送の補完的な機能としてはUIやLIVEコンテンツなど機能できているという評価もあった。 ・コンテンツの充実が必須であるため、スカパーでも活性化策やデータ分析を行いつつ、放送事業者もよりコンテンツを配信できるよう取り組んでいくべきことが確認された。	【スカパーJSAT】【放送事業者】質疑応答・意見交換 ・4月の新規加入はプロ野球、F1、ジャニーズ、KPOPなどが牽引し、計画比では未達であったが、新規の底上げに貢献。中島健人、LUNA SEA、GLAYなど3月加入の4月解約があり、全体で4月解約が上振れの結果となった。 ・5月はスカパー新規加入が大きく未達の状況で、プロ野球、ASIA STAR ENTERTAINER AWARDS、NCT、ルヴァンカップなどが牽引したが全体を大きく底上げできていない。解約も計画比で未達のことから、6月以降、基本プラン、プロ野球セット含め立て直したい。 ・5月26日開催の経営連絡会における意見交換を実施。 ・基本プランやプロ野球セットなど、より効率的・効果的なプロモーション手法に改善していきたい。 ・事業者と連携したコンテンツ調達の数件数が少なく、取り組み事例が増えない状況だが、今後も新規獲得に向けた事業者との連携・協力体制を強化していく。 ・TVBOXというサービスの問題は多CH事業者にとって大きな問題であり、PFとしてスカパーも一緒に違法視聴問題の解決に取り組んでほしい。